

手作り体験と献膳料理

～米沢～

平成28年度 第16回研修旅行

9月28日水曜日、第16回研修旅行が行われました。
朝からグズついたあいにくの天気でしたが、幸いなことに一日中本降りの雨とはならず、全行程予定通りまわる事ができました。

目的地、米沢までの車中は参加者の自己紹介タイム！お子様達の普段の様子やマイブーム、家庭秘話など楽しいお話をお聞かせいただきました。また乗り合わせたメンバーで雑談していると、あっという間に目的地へ到着した印象でした。



一番初めに訪れたのは、米沢織の織元が営む『織絵夢館』。ここでは織物に使用する絹糸の原料『繭』を使った繭細工と、山形の名産『紅花』を使った紅花染めを体験しました。



予め申込時に伺った体験コース分かれ、早速工房へ
織元から米沢織の由来や養蚕の歴史をご説明いただき、米沢織に対する情熱がヒシヒシと伝わってきました。伝統を守り伝える心意気に触れ、米沢の歴史の重みを実感しました。
繭細工、紅花染ともに作業中から笑い声の絶えない充実した時間でした。



続いて、昼食会場の『上杉伯爵邸』へ

明治に建立された上杉茂憲（もちのり）伯爵の邸宅は、総檜の入母屋造の建物です。浜離宮に倣った美しい庭園を臨むお部屋で『献膳料理』をいただきました。

ウコギや鯉、米沢牛などを中心に地元の食材を活かしたお食事は、米沢の厳しい風土の中、先人の知恵と努力で育まれた郷土愛が感じられるものでした。



ウコギ

米沢では、上杉鷹山公が垣根や

旬の野菜として食することを奨励し、

古くから暮らしの中にありました。



献膳料理

米沢伝統の郷土料理



晴れた日の上杉伯爵邸

国の登録有形文化財

上杉伯爵邸にて記念撮影



3年



2年



1年

さて次は、地元のボランティアガイドさんに案内され、米沢城址にある『上杉神社』へ
ご神体は上杉家の祖、上杉謙信公です。負け知らずの謙信公にあやかり参加者の皆様はお子さんが
「受験に勝つ」よう熱心に祈願しました。
参拝の途中にも見所は沢山ありガイドさんの軽妙な語り口で楽しく学ぶ事ができました。



次に訪れたのは『東光の酒蔵』四百余年の歴史ある酒蔵です。東北で最大級と言われる酒蔵の中
を職員さんの説明を受けながら巡りました。



米沢の歴史、東光の歴史、酒造の工程など
学ぶ内容も盛りだくさんでした。



充実した米沢での研修が終わり、
途中、『山形観光物産館』に立ち寄りお買い物タイム！
帰りのバスでは余韻を楽しみながらお土産を手に帰宅の途につきました。

<PTA研修旅行を終えて>

あいにくの天気となりましたが、定刻どおり研修旅行へ出発しました。
参加人数は74名、バス2台での大移動です。車中では先生方のお話や恒例の自己紹介があり
和気あいあいとした雰囲気でした。

校長先生をはじめ、普段お話をする機会のない先生方ともご一緒でき、幼い日の遠足を思い出す
ような楽しい研修旅行でした。子供が高校生ともなると、親どうしが知り合う機会は限られてくる
ものですが、この旅行を通じてたくさんの方と出会い、お話しできたことは大きな収穫でした。

今年度の研修旅行も、皆様のご協力のもと予定通りに終わることができましたこと、研修委員一同
感謝しております。

来年も楽しい企画を計画中です。是非、皆様のご参加をお待ちしております。